

滋賀の教育 基本目標  
『未来を拓く心豊かでたくましい人づくり』

学校教育目標  
『心豊かでたくましく、高い志をもって主体的に考え、行動する生徒の育成』

長浜市がめざす教育の姿  
『つながりあい、学びあい、豊かに生きる人づくりをめざす「ながはま」』

生徒の実態

- ・素直でまじめな生徒が多い。
- ・責任感が強く、他に優しい生徒が多い。
- ・自己表現やコミュニケーションに課題のある生徒が見られる。
- ・一人で発言したり行動したりすることに消極的である。

合い言葉 「時を守り、場を清め、礼を正す」+感謝

地域の実態

- ・雄大な自然に囲まれ、子どもたちは伸び伸びと成長している。
- ・教育に対する関心は高く、行事やPTA活動への積極的な参加がみられる。
- ・スポ少や地域活動も盛んである。

目指す生徒像

- ☆豊かな心……他人を思いやる心、生命や人権を尊重する心、自然や美しいものに感動する心、正義感や公正さを重んじる心をもった生徒
- ☆たくましさ……健康増進や体力向上に努め、健康で活力ある生活を送るとともに、困難に立ち向かい、ねばり強く挑戦する生徒
- ☆高い志……将来、社会に貢献するために何ができるのか、何をすべきなのかを深く考え、目標に向かって継続して努力できる生徒
- ☆主体的に考え行動する・自ら課題や疑問を見だし、仲間とともに、よりよい考えや表現を求めて行動する生徒

求める教職員の姿

- ☆ 常に「学校教育目標」達成を使命として、協働する教職員集団（チームびわ中）
- ☆ 豊かな人間性や社会人として良識をもった教職員
- ☆ 子どもの命を守り抜く覚悟をもった教職員
- ☆ 子どもへの愛情と教育に対する使命感をもった教職員
- ☆ 豊かな教養や専門的知識を身に付け、常に研鑽に努める教職員



今年度の重点取組事項

テーマ: 互いに認め合い、支え合い、仲間とともに高め合う学校づくり

1. 基礎・基本の定着と「読み解く力」の育成

- ①基礎基本の徹底
- ②生徒が生き生きと学習に取り組む授業づくり・学習集団づくり
- ③ペアやグループでの意見交換、演習、調べ学習等の積極的導入
- ④授業サポートの継続
- ⑤PDCAサイクルによる継続的な取組

2. 命の教育・道徳教育・人権教育の充実

- ①「いのちの日」「やさしさの空間宣言」の継続・充実
- ②「特別の教科道徳」の実施による授業・評価の継続
- ③読書活動の推進
- ④「5つの誓い」の共通実践
- ⑤「感謝の心」を育む

3. 生徒が自主的・自律的に取り組む生徒活動の推進

- ①常時活動の充実
- ②学年・学級集団づくり
- ③体育大会、文化祭などの行事の企画・運営
- ④ボランティア活動の推進
- ⑤生徒による生徒集会の実践

4. ICT教育の推進

- ①わかりやすい授業の創造
- ②学習の効率化
- ③個別に最適化された学び
- ④グループ単位で思考を深め課題解決に取り組む「協働学習」
- ⑤必要な情報や情報手段を選択し活用できる「情報活用能力」の育成

5. 特別支援教育の充実

- ①支援を必要とする生徒への効果的な支援の在り方についての研究・研修・共通理解
- ②互いに相手の特性を知り、認め合い、支え合い、高め合う生徒集団の育成
- ③不登校生徒への対応、関係機関との連携

6. 地域人材の活用と地域貢献

- ①「道徳」「職場体験」「ヨシ行けどんどん作戦」等、地域の人々から学ぶ機会の確保
- ②地域行事へのボランティア活動における地域貢献の推進
- ③コミュニティ・スクールの推進

生き方の基盤となる「命の教育」「道徳教育」「人権教育」の充実

「地域とともにある学校」づくり